

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第1区分

【発行日】平成23年5月26日(2011.5.26)

【公開番号】特開2011-75575(P2011-75575A)

【公開日】平成23年4月14日(2011.4.14)

【年通号数】公開・登録公報2011-015

【出願番号】特願2010-276729(P2010-276729)

【国際特許分類】

G 0 1 C	21/26	(2006.01)
G 0 1 C	21/34	(2006.01)
G 0 8 G	1/137	(2006.01)
G 0 6 Q	30/00	(2006.01)
G 0 6 Q	20/00	(2006.01)

【F I】

G 0 1 C	21/00	A
G 0 1 C	21/00	G
G 0 8 G	1/137	
G 0 6 F	17/60	3 2 4
G 0 6 F	17/60	4 1 0 A

【手続補正書】

【提出日】平成23年3月16日(2011.3.16)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

ノードと、ノード同士をつなぐリンクとを有し、経路探索における前記リンクの重みを表すリンク評価値が予め設定された地図データを用いて経路探索を行う経路探索装置であって、

ユーザから、探索する経路の出発地情報と目的地情報とを受信する受信部と、前記リンクに対応づけて予め設定され、前記ユーザが対応する前記リンクを通過したときに付与されるリンクポイントが登録されたデータベースから前記リンクポイントを読み出すポイント読出部と、

受信した前記出発地情報および前記目的地情報と、前記リンク評価値に前記リンクポイントを反映させた変更後リンク評価値とを用いて経路探索を行い、前記経路探索の結果をユーザに報知する経路案内部と、
を備える、経路探索装置。

【請求項2】

請求項1記載の経路探索装置であって、

前記経路案内部は、

前記出発地情報および前記目的地情報に基づいて複数の経路候補を抽出し、前記複数の経路候補に含まれるリンクである候補リンクに設定された前記リンクポイントを用いて前記候補リンクのリンク評価値を変更することにより前記変更後リンク評価値を取得し、前記変更後リンク評価値に基づいて前記複数の経路候補の中から少なくとも一つの経路を選択して前記ユーザに報知する、経路探索装置。

【請求項3】

請求項 1 または請求項 2 記載の経路探索装置であって、

前記ポイント読出部は、さらに、前記ノードが表す地物に対応づけて予め設定され、前記ユーザが前記地物に接続可能なリンクを通過したときに付与される地物ポイントが登録されたデータベースから前記地物ポイントを読み出し、

前記経路案内部は、前記リンク評価値に、前記リンクポイントと、前記地物ポイントとを反映させた前記変更後リンク評価値を用いて経路探索を行う、経路探索装置。

【請求項 4】

請求項 1 ~ 3 のいずれか一項に記載の経路探索装置であって、さらに、

前記地図データを表示する表示部と、

前記表示部に、前記リンクポイントが設定されたリンクを強調表示させる表示制御部と、

を備える、経路探索装置。

【請求項 5】

ノードと、ノード同士をつなぐリンクとを有し、経路探索における前記リンクの重みを表すリンク評価値が予め設定された地図データを用いて経路探索を行う経路探索システムであって、

請求項 1 ~ 4 のいずれか一項に記載の経路探索装置と、

前記リンクに対応づけて予め設定され、前記経路探索装置のユーザが前記リンクを通過したときに付与されるリンクポイントが登録されたデータベースと、

前記データベースに前記リンクポイントを登録できるリンクポイント登録部と、

を備え、

前記経路探索装置と、前記データベースと、前記リンクポイント登録部とは、ネットワークを介して互いに接続されている、経路探索システム。

【請求項 6】

ノードと、ノード同士をつなぐリンクとを有し、経路探索における前記リンクの重みを表すリンク評価値が予め設定された地図データを用いて、コンピュータに経路探索を行わせる方法であって、

(a) 前記コンピュータが、ユーザから、探索する経路の出発地情報と目的地情報とを受信する工程と、

(b) 前記コンピュータが、前記リンクに対応づけて予め設定され、前記ユーザが対応する前記リンクを通過したときに付与されるリンクポイントが登録されたデータベースから前記リンクポイントを読み出す工程と、

(c) 前記コンピュータが、受信した前記出発地情報および前記目的地情報と、前記リンク評価値に前記リンクポイントを反映させた変更後リンク評価値とを用いて経路探索を行い、前記経路探索の結果をユーザに報知する工程と、

を備える、方法。

【請求項 7】

ノードと、ノード同士をつなぐリンクとを有し、経路探索における前記リンクの重みを表すリンク評価値が予め設定された地図データを用いた経路探索を、コンピュータに行わせるためのプログラムであって、

(a) ユーザから、探索する経路の出発地情報と目的地情報とを受信する機能と、

(b) 前記リンクに対応づけて予め設定され、前記ユーザが対応する前記リンクを通過したときに付与されるリンクポイントが登録されたデータベースから前記リンクポイントを読み出す機能と、

(c) 受信した前記出発地情報および前記目的地情報と、前記リンク評価値に前記リンクポイントを反映させた変更後リンク評価値とを用いて経路探索を行い、前記経路探索の結果をユーザに報知する機能と、

を、前記コンピュータに実現させるためのプログラム。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】発明の名称

【補正方法】変更

【補正の内容】

【発明の名称】経路探索装置、経路探索システム、経路探索方法および経路探索プログラム